

日中友好新聞

府連通信

2012年11月号
 日本中国友好協会大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区茶屋町10-6
 阪急北ビル4階
 TEL06-6372-8131
 050-3413-6491
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:jcfa@jst8.so-net.ne.jp
 ホームページ
<http://www005.u.pp.so-net.ne.jp/jcfaosaka/>

会費と年末募金のお願い
 いつも日中友好協運動への協力ありがとうございます。会費と年末募金の納入をお願いいたします。

中国共産党大会・新指導部を選出

所得倍増や小康社会の建設を提起

十四日に閉幕した中国共産党大会では、小康社会(ややゆとりのある社会)の建設と、GDPと住民の収入を倍増することを目標にしています。

「所得分配制度改革を通じて貧困を大幅に減らす」とし、「社会保障制度の改革」や「住宅保障システムの確立」「高齢化への対応」など国民生活向上の提起を行っています。

環境問題の解決と住宅環境の改善にも取り組むとし、平和外交政策の実行と、海洋権益を守り、海洋強国を建設することを強調しています。

中国大使館のホームページでは「どのような新味があるのか」と題して、「科学的発展観」堅持し、「中国の特色ある社会主義



中国大使館のホームページでは「どのような新味があるのか」と題して、「科学的発展観」堅持し、「中国の特色ある社会主義

皮からつくる水餃子の会開く

十一月四日尼崎市内で、西支部主催の水餃子の会が十八名の参加で開かれました。府連教室の水餃子や、一品持ち寄りの料理、紹興酒、日本酒などで楽しく懇談しました。



調理室の長テーブルを囲んで、出来上がったばかりのアツアツの水餃子や、一品持ち寄りの料理、紹興酒、日本酒などで楽しく懇談しました。

会場の会館は来年閉鎖の予定で、来年三月にもう一度水餃子の会を開く予定です。会場探しが大変です。適当な会場をご存じの方はお知らせください。

尖閣諸島問題学習・講演会開く 当分は回復不能な険悪な状態

十一月二日神戸市内で、日中友好協会兵庫県連主催の、日中国交回復四〇周年記念学習講演会が、吉田重信(元・駐上海総領事)さんを講師に開かれました。

十一月二日神戸市内で、日中友好協会兵庫県連主催の、日中国交回復四〇周年記念学習講演会が、吉田重信(元・駐上海総領事)さんを講師に開かれました。

いま日本と中国の関係はどのようなものか、尖閣諸島問題をめぐって、日中関係悪化の原因と双方の国内事情に

尖閣諸島の領有権問題の解決と住宅環境の改善にも取り組むとし、平和外交政策の実行と、海洋権益を守り、海洋強国を建設することを強調しています。

中国大使館のホームページでは「どのような新味があるのか」と題して、「科学的発展観」堅持し、「中国の特色ある社会主義

秋の中国語講座へどうぞ

阪急梅田駅・茶屋町出口から徒歩1分、発音の基本から文法、日常会話の完成をめざす、親切丁寧な授業が特徴です。途中入学もOKです。
10/1~3/18 週一回・2時間授業・20回
初心者から上級まで20数クラス有ります
入学金：18,000円、受講料：48,000円

中国「残留孤児」配偶者の生活支援を求める請願署名！

残留孤児の生活は、新支援法により改善されましたが、中国「残留孤児」が死亡した後も、配偶者がその生活水準を維持できるよう、新支援法を改正して、手厚い支援を求めて請願署名を集めています。
 みなさんのご協力をお願いします。

漫画展「協力ありがとう」ございました

中国からの引き揚げ・少年たちの記憶

十月十一日から十六日、芝田 きました。謹んでお礼を申し上げます。町画廊で「漫画展く中国からの引き揚げ」が開催され、鑑賞された方は二に展示を行いました。「中国に百名を超えました。」

漫画展の成功のため、各種団体や個人の方々から多額の協賛金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。また、宣伝や構成員への漫画展の紹介などでもご協力を頂



会場はシリーズタイトルのごとに展示を行いました。「中国に暮らしていたボクラ」二十点「暮らしの中の戦争」九点「敗戦八月十五日からの暮らし」十一點「引揚げの旅がはじまった」三點「海を渡って日本へ」四點、その他六点を展示しました。漫画展の成功のために協賛金や募金を寄せていただいた団体・個人の方々です。

ご協力ありがとうございました。阪南合同法律事務所、京橋共同法律事務所、大阪民医連、北大阪総合法律事務所、関西合同法律事務所、大阪府歯科保険医協会、大阪府保険医協会、守口市職労、日本機関紙協会大阪府本部、大阪府高齢者大学校、かんきょうムーブ、田辺太極拳同好会、堺北民主商工会、日本共産党大阪府委員会、日本共産党東大阪地区委員会、日本共産党東大阪支部(太極拳教室)、日中友好協会大阪西支部

二十二年団体と五四名、会場募金と合わせて二十九万円をこえる協賛金・募金が集まりました。

拡大理事会・学習会の開催について

の開催について

十二月二日(日)午後一時から四時、新谷町第三ビル(二〇一)・大阪原水協会議室で拡大理事会を行います。

支部役員と会員対象で、中国情勢の学習も行います。役員学習会は「中国共産党大会後の状況と日中関係」のテーマで、山本恒人副会長(大阪経済大特任教授)に講師をお願いしています。終了後、交流・懇親会を開催します。

中国経済トピックス④ 副会長・山本恒人

国有企業は誰のもの？利益の国民への還元は？

九〇年代後半から強化された国有企業改革は「大企業を掌握し、中小企業を手放す」という象徴的表現にあるように、全三九業種のうち ①国家の安全、国民経済の命脈に関わる戦略産業七業種(軍需、発電電、石油・石化、通信、石炭、航空、船運)の絶対支配(一九九九年九月)、②重要九業種(設備製造、自動車、電子・情報、建築、鉄鋼、非鉄金属、化学工業、資源探査、科学技術)で強力なコントロールを維持すること(〇六年十二月)を定め、それぞれ中央・地方の

国有資産監督管理委員会のもとに掌握されています。中でも百十七社ある中央政府直轄の「中央企業」は、傘下に総計一万社もの子会社を擁しています。〇八年世界同時不況への景気刺激策としての財政出動は、これら国有企業の支配力を

実質化し、生産額、市場シェア、利潤、資産などで独占・寡占状態を築き上げているのです。このような情報から、中国は市場経済化を進めながらも公有制を強化し、社会主義的基盤を強めている、あるいはそれを維

ついで、工業分野での投資効率を示す「総資産利益率」では、私営企業が国有企業および国有持ち株企業を一貫して上回っているばかりか、その差は拡大しつつあります。

国有企業の利益の国民への還元については、国有資産監督管

理委員会は上場国有企業の株式配当を同委員会に吸収し、財政に組み入れることを決定しましたが(〇八年)、そのシステム

2013年太極拳新春初けいこ

- ① 日中大阪府連主催・1/6(日)9:00~
北スポーツセンター(地下鉄・中津駅下車)
- ② 日中守口支部主催・1/14(祝)10:00~
守口市民体育館(京阪守口市駅前)

太極拳の好きな方、どちらの会場でも参加OKです。

参加費：1,000円、24式・48式など

きりえで創る干支色紙講習

来年の干支はへびです。簡単派と複雑派と二種類用意しています。初心者の方も歓迎です。

12月 5日(水)PM6:30~
北区茶屋町日中文化センター

講師：稲田雪男さん

会費：1200円(資料代を含む)

